

令和6年度 墨田区立吾孺立花中学校 学校経営計画・経営報告書（自己評価・学校関係者評価）

作成者 校長 佐藤 順一

学校教育目標	「学力向上を図る授業改善」「自主自律を育む生徒指導」「自尊心を育む特別活動」
目指す学校像	「寄り添い、共に歩み、喜びを分かち合う学校」「だれにでもやさしい学校」
目指す生徒像	「学習や様々な活動に意欲的に取り組み、目標に向かって努力する生徒」「社会のルールを理解し、規範意識を身に付け、社会に貢献しようとする生徒」「人の立場を理解し、協調性のある生徒」「心身をきたえ、思いやりのある生徒」
目指す教師像	「広い視野に立ち、組織的に行動できる教師」「互いのコミュニケーションを大切にし、教育目標を達成しようとする教師」

○令和6年度 学校経営計画における重点内容
 「自らの力を発揮し社会に貢献できる人材の育成する」・・・確かな学力を身に付けさせるための授業改善を行うと
 ともに基本的な生活習慣や生活規律を身に付けさせた上で自分に合った生き方について生徒に考えさせ、自らが
 社会に貢献していこうとする人材を育成する
 「寄り添い、共に歩み、喜びを分かち合う」・・・生徒理解を深め、生徒や保護者の声をしっかりと受け止め、個に応じた指導や助言を行う。寄り添い、共に歩み、生徒の成長という喜びを学校、保護者、地域とともに分かち合う

項目	取組目標	具体的方策	取組指標		成果指標		分析	改善方策	学校関係者評価 回答16名		
				評価		評価			評価	改善方策	意見等
	知識・技能を徹底し思考力・判断力・表現力を伸ばす授業	学校はタブレットやデジタル教材、問題データベース等を活用し、既習内容習得の徹底を図る。話し合い活動活動や自己の考えを表現し他と比較する授業展開する。	4	教職員アンケート「わかりやすい授業への工夫」の項目で肯定的回答100%	4	生徒アンケート「わかりやすい授業」の項目で肯定的回答90%	【学力向上委員会】わかりやすい授業に関しては思考力や表現力を伸ばすなど一定の成果は得られたと考える。しかし区学力調査等では学校が目指す都平均以上という目標に向けては課題がある。	これからも各教科における知識技能を徹底した上で、思考力・判断力・表現力を身に付けさせる。また各種調査に対応できるよう解答力・得点力を高めるための指導方法を改善していく。	A 10	A 13	<ul style="list-style-type: none"> 改善方策に具体性が乏しい。 学力が高い生徒は肯定的な回答をしていると思いますので、学力の低い生徒が「わかる」「できる」と実感できるといいと思います。 理科の公開授業は良かったと思った。 学区域内の小学校は都平均以上と聞く。指導方法のさらなる改善を考えてみては？ 80%以上の生徒が授業がわかりやすいと思っていることは、本校が目指す「生徒にやさしい教育」が具現化されているものと考えます。
			3	教職員アンケート「わかりやすい授業への工夫」の項目で肯定的回答80%以上	3	生徒アンケート「わかりやすい授業」の項目で肯定的回答80%以上			B 5	B 3	
			2	教職員アンケート「わかりやすい授業への工夫」の項目で肯定的回答60%以上	2	生徒アンケート「わかりやすい授業」の項目で肯定的回答60%以上			C 1	C 0	
			1	教職員アンケート「わかりやすい授業への工夫」の項目で肯定的回答60%未満	1	生徒アンケート「わかりやすい授業」の項目で肯定的回答60%未満			D 0	D 0	
各教科指導等	主体的な学びと家庭学習の確立	学校は生徒が学ぶことの意義を感じる授業改善を行っていく。生徒の主体的な学習態度を引き出し、家庭学習に向けた取組を含め学習方法について具体的にアドバイスをする。	4	教職員アンケート「具体的な学習方法」の項目で肯定的回答100%	4	生徒アンケート「具体的な学習方法」の項目で肯定的回答90%	【学力向上委員会】学習方法では授業内で示している。しかし家庭学習と連動し、学習時間の増加にはつながっていない。	各教科において、小テストや単元テストで振り返る機会を設ける。また授業動画の活用方法を示していく。	A 4	A 10	<ul style="list-style-type: none"> スタディサプリを上手く活用できたらよいと思います。・家庭での学習に対して、どのような方法で行った方がいいのか、生徒に指導が必要では？ 小学校並みに毎日宿題は出され、チェックされているのか。 生徒が楽しく学べるよう、指導のほどよろしく願います。・宿題も必要だと思う。 家庭で勉強をする習慣がない生徒が一定数いると思うので、そのような保護者とは三者面談以外にもコミュニケーションを図る機会があるとよいと思います。 生徒たちに考えさせたらどうですか？（どのような家庭学習があったらよいか等） 家庭学習が取り組みやすく楽しくなるよう期待します。 なかなか難しいことですが、生徒が主体的に学習したいと思える授業展開や課題を検討することが必要と考えます。
			3	教職員アンケート「具体的な学習方法」の項目で肯定的回答80%以上	3	生徒アンケート「具体的な学習方法」の項目で肯定的回答80%以上			B 8	B 3	
			2	教職員アンケート「具体的な学習方法」の項目で肯定的回答60%以上	2	生徒アンケート「具体的な学習方法」の項目で肯定的回答60%以上			C 3	C 3	
			1	教職員アンケート「具体的な学習方法」の項目で肯定的回答60%未満	1	生徒アンケート「具体的な学習方法」の項目で肯定的回答60%未満			D 0	D 0	
	社会的自立に向けた進路指導・キャリア教育・相談活動	学校は職業調べ、職場体験、上級学校訪問等の体験学習の実施と進路相談活動、キャリア教育の充実に加え、総合的な学習の時間や道徳の授業を通して自分の生き方について考えさせる。	4	教職員アンケート「生き方教育」の項目で肯定的回答100%	4	生徒アンケート「生き方教育」の項目で肯定的回答90%	【進路学習部】生徒にはある一定の職業観を身に付けさせることができた。キャリア教育の充実に関しては課題が残った。	来年度はキャリア教育の根幹となる4つの力、つなげる力・見つめる力・乗り越える力・見通す力を身に付けさせるために教育課程を見直す。	A 10	A 12	<ul style="list-style-type: none"> 高校全入の時代、キャリア教育が形式的にならざるを得ないのかな。 職場体験は受け入れの先との調整が難しいと思いますが、様々な分野から選択できるといいと思います。 来年度に期待する。 教育課程を見直すことは学校として大変なことだと思いますがキャリア教育の改善に期待します。
			3	教職員アンケート「生き方教育」の項目で肯定的回答80%以上	3	生徒アンケート「生き方教育」の項目で肯定的回答80%以上			B 5	B 4	
			2	教職員アンケート「生き方教育」の項目で肯定的回答60%以上	2	生徒アンケート「生き方教育」の項目で肯定的回答60%以上			C 0	C 0	
			1	教職員アンケート「生き方教育」の項目で肯定的回答60%未満	1	生徒アンケート「生き方教育」の項目で肯定的回答60%未満			D 0	D 0	
	不登校生徒を出さない取組と解消のための取組	学校は生徒が安心して学校生活を送る環境や雰囲気を作る。生徒・保護者に対する担任の手厚い支援と密な連絡、各関係機関と連携した登校サポート、入室生徒一人一人にあったSSRの運営など、不登校生徒への支援が徹底する。	4	教職員アンケート「不登校を生まない取組」の項目で肯定的回答100%	4	不登校出現率5%未満	【生活指導部】学級担任の細やかな指導や家庭との連携、学年体制、SSRの運営により不登校生徒の出現率が低く、居場所を感じられる指導体制が整っている。	報告連絡相談を密にするとともに、関係諸機関との連携もさらに深めていく。	A 16	A 16	<ul style="list-style-type: none"> 不登校が少ないことは先生方の指導が行き届いていると思います。今後も気を抜かず頑張ってください。 放課後の居場所という意味で、部活動の加入率を知りたい。 不登校の問題は数字だけでは見えない問題があると思います。そういう問題があれば、会議の中で報告を受けたいです。 不登校出現率が5%未満であることは大変素晴らしいことです。引き続き学校の対応が継続されることを願います。
			3	教職員アンケート「不登校を生まない取組」の項目で肯定的回答90%以上	3	不登校出現率5%台			B 0	B 0	
			2	教職員アンケート「不登校を生まない取組」の項目で肯定的回答80%以上	2	不登校出現率6%台～7%台			C 0	C 0	
			1	教職員アンケート「不登校を生まない取組」の項目で肯定的回答80%未満	1	不登校出現率8%台以上			D 0	D 0	
生活指導等	基本的な生活習慣・授業規律の確立と人間関係作りのための指導充実	学校は教職員の共通理解のもと、生徒に基本的な生活習慣や授業規律を身に付けさせる。	4	教職員アンケート「学校生活指導状況」の項目で肯定的回答100%	4	生徒アンケート「学校生活取組状況」の項目で肯定的回答90%	【生活指導部】指導を行った。どのようにやどの程度といった部分の教員間の差を検証していく。	年度当初に授業規律や生活指導についての重点指導事項について確認する。また、どのように、どの程度とともに、なぜそういった指導が必要かについても確認する。	A 9	A 14	<ul style="list-style-type: none"> 一生涯懸命なされていると思います。 基本的な生活習慣や集団でのルールを守ることなどを伝えるのは保護者の役目だと思います。生活面で気になることはすぐに保護者に伝えてほしいです。保護者と適切にコミュニケーションが図れていれば、保護者と信頼関係が築け、双方の立場で生徒を見守れると思います。 指導内容の必要性も含め、再検討しても良いかもしれない。 肯定的回答の割合が80%以上ということはある程度吾立中の生徒指導が生徒たちに浸透しているものと感じます。
			3	教職員アンケート「学校生活指導状況」の項目で肯定的回答90%以上	3	生徒アンケート「学校生活取組状況」の項目で肯定的回答80%以上			B 6	B 1	
			2	教職員アンケート「学校生活指導状況」の項目で肯定的回答80%以上	2	生徒アンケート「学校生活取組状況」の項目で肯定的回答60%以上			C 0	C 0	
			1	教職員アンケート「学校生活指導状況」の項目で肯定的回答80%未満	1	生徒アンケート「学校生活取組状況」の項目で肯定的回答60%未満			D 0	D 0	
	生徒理解に基づく教育活動の展開	学校は生徒理解に努め、個に応じた助言や指導を行っている	4	教職員アンケート「個に応じた助言・指導」の項目で肯定的回答100%	4	生徒アンケート「学校は好きですか」の項目で肯定的回答90%以上	【生活指導部】日頃からの生徒理解が、学級、教科、専門委員会、部活動を通して行われ、教員間の情報共有もされているので、多角的に生徒理解が深まっている。	報告連絡相談を密にして継続する。また、iCheck等を活用して、客観的に現状や課題を把握して、生徒理解に生かす。	A 15	A 16	<ul style="list-style-type: none"> スクールカウンセラーとの情報交換は定期的になされていますか。 学校が好きと感じる生徒が90%以上いるということは生徒・保護者・教員・地域が一体となって学校教育が進められている素晴らしい成果だと思います。
			3	教職員アンケート「個に応じた助言・指導」の項目で肯定的回答90%以上	3	生徒アンケート「学校は好きですか」の項目で肯定的回答80%以上			B 1	B 0	
			2	教職員アンケート「個に応じた助言・指導」の項目で肯定的回答80%以上	2	生徒アンケート「学校は好きですか」の項目で肯定的回答60%以上			C 0	C 0	
			1	教職員アンケート「個に応じた助言・指導」の項目で肯定的回答80%未満	1	生徒アンケート「学校は好きですか」の項目で肯定的回答60%未満			D 0	D 0	
	安全を確保するための取組等	学校は安全指導計画の作成と学校安全の推進と危機回避能力育成を行っていく。また、情報に関するリテラシー育成を図っていく。	4	教職員アンケート「安全に関する取組」の項目で肯定的回答100%	4	生徒アンケート「安全に関する取組」の項目で肯定的回答95%	【生活指導部】安全教育を行った。計画の系統性や目的をより明確にして、見通しをもって行っていきたい。また、事前事後に情報を発信して、保護者・地域にも広く周知したい。	分掌内組織や仕事内容を整理して、より計画的・組織的に運営していく。情報発信の方法を模索する。	A 14	A 15	<ul style="list-style-type: none"> 外部侵入者へのチェック体制はできていますか。 教職員・生徒ともに評価Aということは日頃より安全な学校生活を送ることへの意識の高さの現れと感じます。
			3	教職員アンケート「安全に関する取組」の項目で肯定的回答90%以上	3	生徒アンケート「安全に関する取組」の項目で肯定的回答85%以上			B 1	B 1	
			2	教職員アンケート「安全に関する取組」の項目で肯定的回答80%以上	2	生徒アンケート「安全に関する取組」の項目で肯定的回答75%以上			C 0	C 0	
			1	教職員アンケート「安全に関する取組」の項目で肯定的回答80%未満	1	生徒アンケート「安全に関する取組」の項目で肯定的回答75%未満			D 0	D 0	

項目	取組目標	具体的方策	取組指標		成果指標		分析	改善方策	学校関係者評価 回答16名			
				評価		評価			評価	改善方策	意見等	
学校の管理運営	経営方針に基づいた、組織的な教育活動・学校運営等と子供の実態に合わせた教育目標設定及び評価等	学校は学校経営方針に基づく教育活動に対して生徒や保護者の声を聞き、見直し改善を図る。	4	生徒アンケートの回収率95%以上	4	4	保護者アンケートの回収率85%以上	【校務支援部】質問項目を見直し、formsの回答とした。回答しやすくなったが回収率60パーセントとなっている。	cocooなど、周知の方法を見直し、アンケートにご協力いただけるよう依頼の工夫をする。	A 5	A 10	<ul style="list-style-type: none"> 保護者アンケートの回収率が50%くらいだとすると、アンケートを配るより、現在はあるかどうか分からないが三者面談等でも話をして保護者に理解してもらったらどうか。 保護者アンケートは保護者も加わって改善されたい。 保護者アンケートの回収率向上をよろしくお願いします。 私にはわかりません。 保護者アンケートの回収率を上げることで、学校教育への肯定的評価の向上につながると思います。
			3	生徒アンケートの回収率85%以上		3	保護者アンケートの回収率70%以上			B 7	B 3	
			2	生徒アンケートの回収率75%以上		2	保護者アンケートの回収率50%以上			C 2	C 1	
			1	生徒アンケートの回収率75%未満		1	保護者アンケートの回収率50%未満			D 0	D 0	
学校の管理運営	教職員の働き方推進	教職員が業務の見直しを図るとともに定時退勤日の設定し、効率の良い働き方を見つける	4	教職員アンケート「働き方推進」の項目で肯定的回答100%	4	4	月残業時間4.5時間未満教職員0%	【教務部・管理職】今年度、会議資料等のペーパーレス化、部活動時間の削減、会計年度職員による生徒支援、保護者支援、事務支援を行った。一定の成果は出た。	まだまだ改善できる余地はあると考える。会議の見直しなど様々な策を考えていきたい。	A 9	A 11	<ul style="list-style-type: none"> アウトソーシングの費用は確保できるのですか。 時短のプレッシャーは？ 会計年度職員を大いに利用すべきである。 無理せずブラックにならぬよう気をつけて頑張ってください。 学校行事の内容の精選、外部人材の登用等、働き方改革がさらに推進されることを期待しています。
			3	教職員アンケート「働き方推進」の項目で肯定的回答80%以上		3	月残業時間4.5時間未満教職員15%以下			B 6	B 4	
			2	教職員アンケート「働き方推進」の項目で肯定的回答60%以上		2	月残業時間4.5時間未満教職員30%以下			C 0	C 0	
			1	教職員アンケート「働き方推進」の項目で肯定的回答60%未満		1	月残業時間4.5時間未満教職員30%を超える			D 0	D 0	
学校の管理運営	学校は教育に必要な環境・設備が整えられ、校内美化に努めている。	学校は美化活動に努めると共に、施設設備の定期的安全点検の実施し、必要箇所の修繕を行う	4	教職員アンケート「美化点検」の項目で肯定的回答100%	4	4	生徒アンケート「美化活動・点検」で90%以上	【生活指導部・管理職】美化活動を行った。修繕の流れや手続き方法、道具の数・管理方法を確認したい。	報告連絡相談を密にして校内美化に努める。また、定期的な安全点検等を行い、現状や修繕予定などを共有していく。	A 13	A 14	<ul style="list-style-type: none"> きちんとされています 校内美化すばらしく今後も期待します。 日頃よりよく校内環境が整備され、生徒も教職員も気持ちよく学校生活が送れていると感じます。
			3	教職員アンケート「美化点検」の項目で肯定的回答90%以上		3	生徒アンケート「美化活動・点検」で80%以上			B 2	B 1	
			2	教職員アンケート「美化点検」の項目で肯定的回答80%以上		2	生徒アンケート「美化活動・点検」で70%以上			C 0	C 0	
			1	教職員アンケート「美化点検」の項目で肯定的回答を80%未満		1	生徒アンケート「美化活動・点検」で70%未満			D 0	D 0	
家庭・地域連携	教育方針や日常の教育活動の様子などを伝える取組等	学校だよりやホームページ、配信メールCocoo等による積極的に情報発信を行う。	4	教職員アンケート「情報発信」の項目で肯定的回答100%	4	4	保護者アンケート「情報発信」の項目で肯定的回答90%以上	【校務支援部】学校配信メールcocooは十分に活用できたと考える。	現在ペーパーレス化を推進しているところではありますが、紙との併用を考えていきたい。学校ホームページを充実させたい。	A 12	A 13	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ担当者の負担が増えないよう、授業時間を減じるなどの工夫を 肯定的回答100%を目指せ！ 時代に合わせた方法や取組を充実させてください。 日常的に学校は地域・保護者に各々より等やインターネット等を通じてよく情報発信されています。改善方策によって肯定的回答率が上がることを期待しています。
			3	教職員アンケート「情報発信」の項目で肯定的回答90%以上		3	保護者アンケート「情報発信」の項目で肯定的回答80%以上			B 2	B 2	
			2	教職員アンケート「情報発信」の項目で肯定的回答80%以上		2	保護者アンケート「情報発信」の項目で肯定的回答60%以上			C 1	C 0	
			1	教職員アンケート「情報発信」の項目で肯定的回答80%未満		1	保護者アンケート「情報発信」の項目で肯定的回答60%未満			D 0	D 0	
	学校はご家庭や地域からの声を受け止める	日々のご連絡や三者面談等で学校は保護者・地域からの相談に対してしっかりと受け止め、解決に向けて共に考える。	4	教職員アンケート「保護者・地域からの声の受け止め」の項目で肯定的回答100%	4	4	保護者アンケート「学校の受け止め」の項目で肯定的回答90%以上	【学年・管理職】保護者や地域、PTA本部からのいただくご意見に対しては真摯に受け止めてきた。	学校が十分に対応できていないところは校内で十分に検討していく。	A 12	A 11	<ul style="list-style-type: none"> 具体的に学校が十分に対応できていないところはあるのか？取組指標及び成果指標が高い評価になっているので、学校が対応できていないところはないように思うが。 今後もよろしくお願いします。・新しい評価スタイルでスッキリとし、改善の跡が見られます。ありがとうございました。 引き続き、学童クラブの運営支援をお願いします。学童クラブの子どもたちは身体を動かしたいので、部活動等で使用しないときは武道場の貸し出しをお願いします。 本部と教職員は意見交換もでき、コミュニケーションもよく取れていたと思います。 「学校」と「校内」とはどう違うのか？PTAの意見対応は外部（教育委員会等）での検討も必要ではないのか？ 今後とも、地域・保護者・学校 三位一体無理はせず取り組んでください。 保護者アンケートの回収率が上がることで、保護者の「学校の受け止め」の肯定的回答もさらに上がるものと考えられます。
3	教職員アンケート「保護者・地域からの声の受け止め」の項目で肯定的回答90%以上	3	保護者アンケート「学校の受け止め」の項目で肯定的回答80%以上	B 3		B 2						
2	教職員アンケート「保護者・地域からの声の受け止め」の項目で肯定的回答80%以上	2	保護者アンケート「学校の受け止め」の項目で肯定的回答60%以上	C 0		C 2						
1	教職員アンケート「保護者・地域からの声の受け止め」の項目で肯定的回答80%未満	1	保護者アンケート「学校の受け止め」の項目で肯定的回答60%以上	D 0		D 0						

○令和6年度 学校経営報告のまとめ（総括）

様々な教育課題がある中で教職員同士がコミュニケーションを図り、良好な職場風土とコンプライアンスの意識を醸成できたと考える。生徒と教職員が温かい人間関係を築き、生きる力を育み、知徳体の調和のとれた人間教育を実践してきた。来年度はさらなる学力向上を目指すとともに、生徒の社会的自立を確立させるためにも4つの力「つながる力・見つめる力・乗り越える力・見通す力」を身に付けさせていくための教育課程を編成していく予定である。

◎その他ご意見

代替案もなくクレームだけを言う保護者もいて対応に苦慮されていると思うと元保護者からすると申し訳ない気持ちです。先生方はお忙しいと思いますが、生徒の話をよく聞いてくださると嬉しいです。先生方には心身ともに健康で勤務してほしいといつも思っています。学校中で改善できることはやっていると思うので、行政がもっと先生の声聞いてほしいです。

・今年度もお世話になりました。吾立は熱意のある先生ばかりなので働き過ぎが心配です。職員室の雰囲気がいいと思います。